

平成 21 年度新宿区外部評価委員会第 2 部会
第 4 回会議要旨

< 出席者 >

外部評価委員（4 名）

岡本部長、小菅委員、中原委員、山村委員

事務局（3 名）

木内行政管理課長、大竹主査、担当 1 名

説明者（5 名）

地域福祉課長

新宿区社会福祉協議会

事務局長、在宅生活支援課長、成年後見センター長、成年後見センター担当者

< 開催日 >

平成 21 年 9 月 3 日（木）

< 場所 >

新宿区社会福祉協議会会議室

< 開会 >

【部会長】

新宿区外部評価委員会は、総合計画の初年度ということで20年度の施策・事業の評価を実施するに当たって、基本的にすべての事業を対象にしようと考えています。今回、個別目標「一人ひとりが個人として互いに尊重しあうまち」の中の計画事業7「成年後見制度の利用促進」について、ヒアリングをしたいと思います。

私どもの外部評価委員会は、テーマごとに3つの部会に分かれております。第2部会が子育て、教育、暮らしという部分をテーマにしている部会でございます。今日は実際に成年後見制度に関して、実情を伺うことになりました。

< 委員自己紹介 >

< 説明者自己紹介 >

地域福祉課・新宿社会福祉協議会から新宿区成年後見センター設立の経緯、事業活動の説明

- ・ 設立の経緯
- ・ 地域福祉権利擁護事業について
- ・ 一般相談、専門相談、訪問相談

- ・ 相談職員、関係者の育成
- ・ 広報・普及活動
- ・ 活動実績

質疑

- ・ 区と社会福祉協議会との関係について
- ・ 地域ごとの連携、高齢者へのサービスについて
- ・ 市民後見人について
- ・ 地域福祉権利擁護事業との関連について
- ・ 訪問相談について
- ・ 申し立てから成立まで
- ・ 成年後見制度の課題について

< 閉会 >